地質ニュース

昭和54年1月　第293号　1979

解説

研究本館の建設状況……筑波計画室‥1

村上 篁技官 諫早市市政功労者表彰を受ける……清島信之‥11

久万層群の新観察……甲藤次郎・平朝彦‥12

最近話題の金鉱床……高島清‥22

底質からみた沿岸海域汚染の変遷……松本英二‥27

トルコの海洋地質調査……メーメット・ファクオール・リュトフュ・ドゥルマズ‥34

国際会議

日米共同黒鉱研究委員会の発足と東京会議の開催……古宇田亮一‥37

中国で大きなダイヤモンドと非常に古い岩石が発見された……本島公司‥46

イタリアのLANDSATデータ受信局……松野久也・久保俊介‥48

中近東フィールド・ノート③
レバノン・エクスカーション……高橋清‥52

最近刊行された地質調査所の出版物のご案内……26・63

日本活断層図……垣見俊弘・衣笠善博・加藤碩一‥64

編集　地質調査所

表紙の写真

発行　株式会社　実業公報社

南極の活火山エレバス

南極大陸の縁(77°32′S 167°09′E)に位置する火山島のロス島の最高峯エレバス(Erebus)火山は 富士山とほぼ同じ標高3,794m. Sir James Ross(1800-1863)の南極探検で1841年に発見され その後20世紀になってRobert F. Scott(1868-1912)をはじめとする多くの人々によって観測や調査が行われてきている. ここ数年間行われた国際共同研究の一環として マクマード基地やスコット基地のある このロス島を含めたマクマード火山地域の調査の折 西海岸のCape Roydsの岬から眺めたエレバス火山. 強い偏南風にたなびく噴煙は北方に長く伸び 氷の火山の強烈な息づかいを想わせていた. 火山はアルカリの多いフォノライトからなり 数cmにもおよぶアノーソクレスの巨晶を多量に含んでいる. 南極大陸周縁にあるこの岩石区には 粗面玄武岩 ベイサナイト 粗面岩などを含めて アルカリ岩系の火山岩が分布し 地球上の一つのホット・スポットとなっている.

(文・写真:倉沢 一)